

安住寺だより



禅の心

第167号

令和元年 お盆号

発行 安住寺 (年4回発行)

臨済宗南禅寺派

大分県杵築市大字南杵築379

〒873-0002 Tel 0978-62-2680

FAX 0978-62-3980

URL <http://www.anjuji.net>

編集 2.3頁 矢野明玄

1.4頁 矢野玄德

今年の 棚経日程 です

八 月	5日	月	魚町
	6日	火	弓町、新町、字佐市
	7日	水	本町、谷町
	8日	木	安心院、大分市、日出町全域、桃山班
	9日	金	宗近、中平、下下司、広小路、錦城、北浜
	10日	土	追上、追下
	11日	日	札ノ辻、祇園、煙硝倉、中平、下本庄、下原
	12日	月	西新町、古野、永代橋、新興、茅場、大添 安岐町、国東町
	13日	火	別府市、西上、北台、西大内山全戸
	14日	水	杉山、須賀、三川、片野、東大内山全戸 守江、藤川中尾
15日	木	中ノ原、守末、鴨川、南台、錦江、菊本 藤川本村、丸尾	

今年の棚経日程は、上記のとおりです。誰がお参りするか、  
順番等は、3日の施食会の時にお知らせ致します。

暑中お見舞い  
申し上げます

熱中症に気を付けましょう  
令和元年 盛夏

住職 矢野明玄  
責任役員 矢野玄德  
責任役員 植木文一郎  
総代 同



食事の様子(昨年)



お膳を拭き上げて後片付けです

施食会 (おせがき)

八月三日(土)八時より法要

昨年より、法要とおときは朝の一回のみになりました。食事を頂く方は、お知らせ下さい。

◎食事作りのお手伝いをお願いします。二日は三名。三日は、朝六時より十数名です。多過ぎても非効率ですので、先着順でお願いします。

うどん供えて母よ私も  
いただきます  
「種田山頭火」



鹿児島市内のお墓(屋根付き)

七、八月は護持会費・墓地管理料の納付時期です。お納め願います。

護持会費と墓地管理料のお願い

早朝坐禅  
9月14日  
9月28日  
写経会  
9月24日  
10月以降は次号でお知らせします

彼岸法要  
9月20日  
敬老会の開会行事の中での予定。

八月・定例行事休み  
九月20日 敬老会

行事の予定  
☆☆☆☆☆☆☆☆

秋の「彼岸号」より、十月一日。春は四月一日付けで発行致します。

お知らせ

# お盆を迎える

徳仁天皇が新天皇に即位され、元号が令和と改まりはや三か月が過ぎようとしている。今年もまたお盆の時期を迎え、時の流れのはやいことを実感しています。

新元号「令和」は「万葉集・梅花の歌序文」より出典されました。安倍首相はその決定理由を次のように説明されました。

**悠久の歴史と香り高き文化、四季折々の美しい自然、こうした日本の国柄をしっかりと次の時代へと引き継いでいく、厳しい寒さの後に春の訪れを待たず、見事に咲き誇る梅の花のように、一人一人の日本人が明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした日本でありたいとの願いを込め、令和に決定致しました。**

悠久の歴史と香り高き文化をしっかりと次の時代へと引き継いでいく。大切なものを引き継いでいくということは大変なことです。

さて、仏壇や墓地、仏教行事や習慣などを護り引き継いでいくことも大切なことです。以前のように何代もその地に続く家は少なくなり、都会のように核家族で縦のつながりも薄く、マンション・団地住まいで横のつながりもない。そんな方には仏壇や墓地、盆彼岸などの仏教行事、その上葬儀も煩わしいものになり、簡素に省略してしまい科学的・物質的な唯物論で済ませる方が楽なのかもしれません。

こんな状況も、十年前は都会での話で、まだまだ杵築では少ないことでしたが、家族葬・直葬、墓じまい、遺骨の合祀なども日常の話になりました。

さらに十年後、情報通信技術は発展しヒューマノイドロボットが実現化され、人工知能が人と同等に会話するようになり、産業は大きく変化するといわれます。ちょっと想像がついていきませんが、社会がそれだけ変化すればお寺を取り巻く環境もさらに変化するでしょう。

私たちのご先祖様は、国を思い、子孫を思い豊かな日本にしてくださいました。これから「令和」の時代を生きていく私たちは、このまま何でも簡素に省略というわけにはいきません。

「降る雪や明治は遠くなりにけり」昭和・平成の時代が本当に遠くなったころ、後世の日本人に感謝されるような、心も豊かな時代となっているよう父祖にならって「令和」を過ごしたい。お盆のお勤めにそんな思いもそえていただきたい。

## 【知っている野道具?】

お葬式で司会の方が「野辺の送り（葬列）は近親者のみで済ませました。」と説明されるのを聞いたことがあると思います。その昔、墓地や火葬場まで列をなして死者を送っていたことから、今は出棺火葬を済ませたことを意味している。

現在、野辺送りの葬列風習はほとんど残っていない。

近頃市内の葬儀社さんが、野辺送りに使用していた野道具を再現し式場内に並べている。ご覧になった方もあるだろう。



写真上から、天蓋（四門）、六道、無常偈幡（龍頭）で、仏教の教えを形にし、葬送道具としていた。次のような言葉があります。

「威儀即仏法」立居振舞そのままが仏法であること。或は「荘嚴の浄土」飾りや設えがそのまま浄土であること。

多くの方が仏式で葬儀をされています。宗派によって作法や荘嚴などの違いはあるだろう。しかし、野道具にみるような教えが必ず儀式にはあります。教えを知ったうえで故人をしのび手を合わせたいです。

## 《日々是好日》

◎四月五日合掌会役員会。総会に向けてのお話し合い。◎四月八日、杵築市仏教会「花まつり講演会」於城下町会館◎四月九日南禅寺管長中村文峰猥下の卒業のお祝い。◎四月十・十一日長男・次男三男が中学校・小学校入学式。◎四月二十二・二十三日、布教師松本浩舜師をお迎えるのも無事説教会を終えることができました。◎五月二十四日には、総代世話人会がおこなわれ決算等のご報告をさせて頂きました。「令和」の今年度も御法愛お願い致します。◎六月十九日南禅寺派部内研修会に合わせ、仏光寺閑栖和尚様傘寿・福寿寺閑栖和尚様喜寿・安住寺閑栖和尚古希のお祝いを致しました。まだまだお元氣にご活躍を。◎七月一日は、例年の「社会を明るくする運動」に協賛托鉢。◎七月十五日須賀地区水神祭りお参り◎坐禅会・写経会等、お寺の行事に積極的にご参加頂きますようお願い致します。◎ご意見・ご感想などありましたらお聞かせ下さい。

# ★双子の小僧がお参りします。

この春から小学校に通うようになりました、次男と三男がこのお盆から棚経にお参りすることになりました。お経の練習もまだまだですが、「習うより慣れろ」で住職もしくは兄・姉と一緒に参りいただきます。左記の地区を予定しております。温かく見守っていただきますようお願いいたします。

- 五日・魚町
- 六日・弓町 新町
- 七日・本町 谷町
- 八日・桃山
- 九日・下下司
- 十二日・永代橋
- 十三日・西大内山浜
- 十四日・東大内山下
- 十五日・本村 丸尾



## 『ブツダのことば』(スッタニパータ)

中村元訳

### 第三「大いなる章」438

誤って得られた利得と名声と尊敬と名誉と、また自己をほめたたえて他人を軽蔑することである。

この 438 を受けて後に大乘菩薩戒に十重禁戒「不自讃毀他戒」ふじさんきたかい(自分を褒め他人を誹ってはならない)という戒が成立したという。

「誤って得られた利得と名声と尊敬と名誉と」とある。その通り私たちは何一つ、自ら全て一人でなし得ることはできません。なのに、つつい自分を褒め、他人の悪口など言っていないでしょうか・・・

悪口・両舌・綺語・妄語と言い、口がつくる四つの悪もあります。

「口は禍の元」気を付けましょう。

## 《大本山南禅寺参拝旅行参加者募集》

檀信徒の皆様には愈々ご清栄のことと拝察申し上げます。

久しぶりの本山参拝旅行を計画いたしました。詳しい日程は下に記載しております。

ぜひ、ご家族お友達お誘いあわせの上ご参加くださいますよう、お待ちしております。

◎日時 令和元年10月9日(水)～11日(金)

◎場所 南禅寺・高野山・南紀方面

◎旅費 79000円

◎募集人員 35名(バス1台)

◎受付締切 8月30日(金)



申込金1万円を添えお寺にお申し込みください。※市街県外の方も対応いたします。

10/9 (水)	大分空港 8:30 集合 9:35 発→→→大阪伊丹空港 10:30 着====南禅寺 12:20~15:30 ==(京都市内)==大阪ホテル阪神大阪泊 宿泊はツイン又はトリプル利用。食事はバイキング。	朝食:× 昼食:○ 夕食:○
10/10 (木)	ホテル 8:00 発====高野山 10:20~14:00(奥の院・金剛峯寺など参拝)==高野龍神スカイライン・熊野中辺路経由==南紀勝浦温泉 かつうら御苑泊 宿泊は和室定員利用。食事はご宴会式。	朝食:○ 昼食:○ 夕食:○
10/11 (金)	ホテル 8:00 発====那智の滝・那智大社・青岸渡寺など見学 8:15~10:30==橋杭岩(車窓見学)==すさみ南 IC/南紀白浜 IC==とれとれ市場南紀白浜 12:30~13:30 昼食==== 大阪伊丹空港 16:10/17:20→→→大分空港 18:20 着 解散	朝食:○ 昼食:○ 夕食:×



### 今年 初盆会 を迎える方々

俗名	享年	住所
信様	81歳	
子様	86歳	
子様	82歳	
雄様	88歳	
一様	90歳	
修様	67歳	
勝様	80歳	
男様	66歳	
之様	55歳	
子様	86歳	
頭様	96歳	
男様	90歳	
美様	91歳	
彦様	72歳	
己様	63歳	
行様	94歳	
子様	86歳	
一様	96歳	
子様	90歳	

せんきよほうゆう  
**僊境訪友** 廣石碩田(清一)先生筆 (平成4年)  
庫裏玄関の衝立に描いて頂いた絵です。碩田先生は、本年4月に逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

上記の方々が本年初盆を迎えます。檀信徒の皆様と共に、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(住所は檀信徒名簿による)

## 終活してます？

不肖も七十歳を越し、「終活」なる言葉が気になりだした。身体は特に心配ないが、身に片づけるモノが多い。自分にとっては、生きた証だが他人から見ればほぼゴミみたいなものでしょう。

先日、ある人の死で身内がチヨット大変なことになったと聞き、考えてみることにした次第。

まず、不要な物の片付けはさておき、エンディングノートをつくること

が先決のようです。このノートは、直ぐには見せないが何れ関係者が目にすることを前提に書くことを知っておかなければならない。以下、主だったことを列挙してみた。

① 自分自身の歴史。② 親戚や友人・知人の情報。③ 財産の情報。貯金、証券、保険、不動産、有れば借金も隠さず書く。④ 終末医療の意思表示。⑤ 葬儀の関係。⑥ 遺言関係。

自分や親のことなども出来るだけ詳しく書いて置くといいでしょう。預貯金なども一覧表にしておく。後の手続きも一挙に出来るでしょう。大変なのは、不動産とか墓地のこと。後継者が分からないと、所有者不明のまま放置されることになる。

遺産、財産が多い少ないの問題ではなく、後でモメたりしないためには遺言書は必要でしょう。「泣いた目がたちまち光るカタミ分け」自分の死

## 故郷点描



杵築中学校校舎が完成。2学期から使用開始。手前に体育館を建設中。卒業式に間に合うかな

後、一族がバラバラにならないようにしておくことは大切なことです。

エンディングノートを書き、終活をすることで自分の人生を振り返り、これで良かったのか、生まれてきて意味があったのかと振り返る。何となく年を重ねてしまった、だけでは勿体ない。人生百年時代になりました。人それぞれで、残りの年月は分かりません。大先輩が「人生はあっという間だった」と述懐しました。同感です。 閑栖記